

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成30年9月6日(2018.9.6)

【公表番号】特表2018-507578(P2018-507578A)

【公表日】平成30年3月15日(2018.3.15)

【年通号数】公開・登録公報2018-010

【出願番号】特願2017-532104(P2017-532104)

【国際特許分類】

H 0 4 W 28/04 (2009.01)

H 0 4 W 80/02 (2009.01)

H 0 4 L 12/951 (2013.01)

【F I】

H 0 4 W 28/04

H 0 4 W 80/02

H 0 4 L 12/951

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月26日(2018.7.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線通信システムにおいて受信機（UE）が動作する方法であって、
リオーダーリングタイマーを開始する段階と、
前記リオーダーリングタイマーの新しい値が再設定された時、前記リオーダーリングタイマーを停止する段階と、
前記リオーダーリングタイマーに関連する第 1 状態変数の値を、前記リオーダーリングタイマーに関連したリオーダーリングウィンドウで受信することが予想される次のサービスデータユニット（SDU）の第 1 カウント値を示す第 2 状態変数の値に設定する段階とを含む、方法。

【請求項 2】

第 2 カウント値のアウトオブオーダープロトコルデータユニット（PDU）が低位層で受信された時、前記リオーダーリングタイマーを開始する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 2 カウント値のアウトオブオーダー PDU が前記低位層から受信された時、前記第 2 状態変数は、前記第 2 カウント値+1 に更新される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 状態変数は前記リオーダーリングタイマーをトリガーした PDU と関連したカウント値に続くカウントの値である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記新しい値が前記リオーダーリングタイマーに利用されることを示すメッセージを受信する段階をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記新しい値で前記リオーダーリングタイマーを再開する段階をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記リオーダーリングタイマーは、
前記リオーダーリングタイマーと関連したリオーダーリングバッファに格納された複数の S D U のカウント値の中の最も大きいカウント値で S D U に対する前記新しい値で再開する、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記リオーダーリングタイマーはパケットデータコンバージェンスプロトコル（P D C P）エンティティに設定される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

無線通信システムで動作する受信機（U E）であって、
無線周波数（R F）モジュールと、
前記 R F モジュールと動作的に結合するプロセッサと
を含み、
前記プロセッサは、
リオーダーリングタイマーを開始し、
前記リオーダーリングタイマーの新しい値が再設定された時、前記リオーダーリングタイマーを停止し、
前記リオーダーリングタイマーに関連する第 1 状態変数の値を、前記リオーダーリングタイマーと関連したリオーダーリングウィンドウで受信することが予想される次のサービスデータユニット（S D U）の第 1 カウント値を示す第 2 状態変数の値に設定するように構成された、受信機（U E）。

【請求項 10】

第 2 カウント値のアウトオブオーダープロトコルデータユニット（P D U）が低位層で受信された時、前記リオーダーリングタイマーを開始する、請求項 9 に記載の受信機（U E）。

【請求項 11】

前記第 2 カウント値のアウトオブオーダー P D U が前記低位層から受信された時、前記第 2 状態変数は、前記第 2 カウント値+1 に更新される、請求項 10 に記載の受信機（U E）。

【請求項 12】

前記第 1 状態変数は前記リオーダーリングタイマーをトリガーした P D U と関連したカウント値に続くカウントの値である、請求項 9 に記載の受信機（U E）。

【請求項 13】

前記新しい値が前記リオーダーリングタイマーに利用されることを示すメッセージを受信する段階をさらに含む、請求項 9 に記載の受信機（U E）。

【請求項 14】

前記プロセッサは、前記新しい値で前記リオーダーリングタイマーを再開する用に構成された、請求項 9 に記載の受信機（U E）。

【請求項 15】

前記リオーダーリングタイマーは、
前記リオーダーリングタイマーと関連したリオーダーリングバッファに格納された複数の S D U のカウント値の中の最も大きいカウント値で S D U に対する前記新しい値で再開する、請求項 14 に記載の受信機（U E）。

【請求項 16】

前記リオーダーリングタイマーはパケットデータコンバージェンスプロトコル（P D C P）エンティティに設定される、請求項 9 に記載の受信機（U E）。